

4A病棟

小児全科



子どもたちの成長発達を支える看護

小児病棟は、15歳未満の子どもが入院の対象となっています。各科疾患の知識と小児看護に関する技術の向上を目指し、多職種と連携を図り、チーム医療を推進しています。病棟保育士と協力し遊びを取り入れ、入院生活のストレス・不安の軽減に努め、お子さまの入院という不安に直面したご家族にも寄り添う対応を心がけています。また、医療的ケアが必要な子どもたちの退院へ向け、地域と連携しながら支援体制を整えています。

支援学校が隣接しており、学習のサポートも受けられます。

